



鷲ヶ峰展望台から高松方面を望む



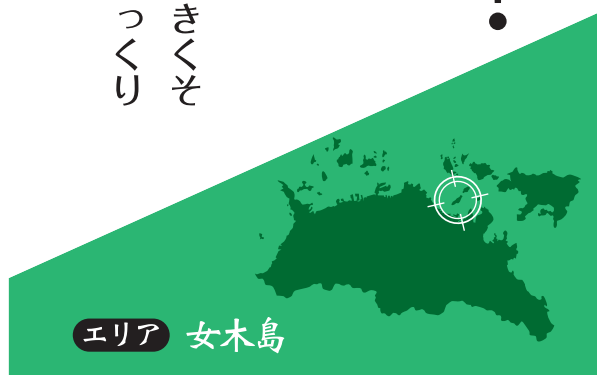
鬼ヶ島大洞窟



鷲ヶ峰展望台から東讃方面の眺め

気軽にリゾート気分！ 高松港から一番近い島

高松港からフェリーで20分、サンポートかいわいからも大きくその島影が望める女木島。港に降り立つと、なんだか時間がゆっくり流れはじめます。



エリア 女木島



太郎伝説の「鬼ヶ島」として知られ、瀬戸内国際芸術祭のメイン会場の一つにもなり、昔も今も多くの人々が訪れる女木島。一方で、島らしいゆったりとした雰囲気を感じることができる、高松の中心市街地から一番近い「気軽にリゾート地」でもあります。

港から海岸線に沿って少し北へ進むと、そこは白砂が続く明るいビーチ。夏は海の家が並び、海水浴客でにぎわうスポットですが、オフシーズンの静かな風情もなかなかのもの。松林の木陰で対岸の高松市街地を眺めると、思わず時を忘れそう。

さて、ビーチを離れて今度は山の手へ。鬼の大将が鎮座する「鬼ヶ島大洞窟」に向かう途中にある「住吉神社」は海の神様として広く信仰を集め、島では2年に1回大祭が行われています。太鼓台ごと豪快に海に飛び込む「あばれ太鼓」は迫力満点！

浜から大洞窟までは、港から車で10



鬼ヶ島海水浴場



あばれ太鼓

る「鷲ヶ峰展望台」（右上写真）。標高188m、高松側を望めば屋島や五色台、右手には遠くに瀬戸大橋の白い影も見渡せ、振り返れば直島、豊島、井島、そして岡山。ほぼ360度に近いパノラマとともに、春は桜の名所としても有名です。

展望台からは、港に戻らず島の南端に続く道をたどって、岬の灯台までゆっくりウォーキングを楽しむのもお勧め。港まで約4km、春はサンポートからも白くかすんで見える桜並木が海景色を彩ります。

気軽に週末の行楽に、「高松港から一番近い島」はいかが？

香川の人こそもっと楽しんで

川村泰英さん、加地章乃さん

2013年の瀬戸内国際芸術祭期間中に女木島で屋台を開いたことがきっかけで、島へ移住してきた川村さんと加地さん。川村さんは静岡出身で、お遍路を目的に四国に渡り、高松へ。「女木島の名産がトウモロコシ、僕が好きなメキシコの神様もトウモロコシで、ちょっと不思議な縁を感じています」と語ります。

「高松が近くて便利な一方、『何もない静けさ』もある。ゆっくり過ごせるのが魅力」という加地さんは宇多津出身。「香川の人にこそ、旅行気分であげに来てほしいですね」。今は島で店を開きたいという夢に向かってまい進中。島の人たちとの交流も日々深まっています。

そんな2人のお薦めスポットは、日蓮山の頂上からの海景色。「鷲ヶ峰よりマイナーかもしれませんが、自然がダイナミック。

島の夜も楽しいですよ。夏は海辺に夜光虫がきらめくし、対岸の高松の夜景もきれい。たまには宿泊もしてみてもいい」と、口をそろえて語ってくれました。



川村さん



加地さん